1971. Hyphomycetes. Indian Council of Agricultural Research, New Delhi, 930 p. 8) Ellis, M. B. 1965. Mycol. Pap. No. 103: 1-46. 9) Hudson, H. J. 1963. Trans. Br. Mycol. Soc. **46**: 19-23. 10) Cooke, W.B. 1954. Mycologia **46**: 815-822. 11) Edward, J. C. 1959. Mycologia **51**: 781-786. 12) Morton, F. J. and G. Smith. 1963. Mycol. Pap. No. 86: 77-80. 13) Ellis, M.B. 1960. Mycol. Pap. No. 76: 1-36. 14) Simmons, E.G. 1967. Mycologia **59**: 67-92. 15) Raper, K.B. and D.I. Fennell. 1965. The genus *Aspergillus*. The Williams & Wilkins Co., Baltimore, 686 p. 16) Sukapure, R. S., and M. J. Thirumalachar. 1966. Mycologia **58**: 351-361. 17) Carmichael, J. W. 1962. Can. J. Bot. **40**: 1137-1173. 18) Booth, C. 1971. The genus *Fusarium*. Commonwealth Mycological Institute, Kew, Surrey, England, 237 p. 19) Carmichael, J.W. 1957. Mycologia **49**: 820-830. 20) White, W.L., and M. H. Downing. 1953. Mycologia **45**: 951-963. 21) Omvik, A. 1955. Mycologia **47**: 748-757. 22) Raper, K.B., C. Thom, and D.I. Fennell. 1949. A manual of the Penicillia. The Williams & Wilkins Co., Baltimore, 875 p.

* * * *

1973年12月から1974年1月にかけて広島大学ヒマラヤ学術調査隊に参加し，約230の土壌試料を持ち帰りその菌類の分布を調査した。その結果，多数の子のう菌類，不完全菌類を分離同定し，子のう菌類については既に発表済みである。今回，不完全菌類，特にヒフォミセス菌類について発表する。

□服部新佐博士に朝日賞　服部植物研究所理事長の服部新佐博士に，このほど昭和51年度朝日賞（朝日新聞社）がおくられ，去る1月19日にこの受賞式が東京でおこなわれた。受賞理由は「日本の蘚苔類学及び植物分類学への貢献」で，国際的評価の高い財団法人服部植物研究所の運営，同研究所報告の編集発行，これまでの博士の学問的業績，後継研究者の育成などを評価されたものである。今年は服部植物研究所の創立30周年にもあたり，なによりもの喜びであり，おいわい申し上げたい。服部博士は苔類を専攻されているとはいえ，植物分類学全体の発展にも種々腐心されており，今回の受賞は誠に当を得たものである。

なお，植物分類学関係でこれまで朝日賞を受けられたのは牧野富太郎博士（昭和11年度；日本植物分類の研究），三木茂博士（昭和25年度；メタセコイアの発見），大井次三郎博士（昭和46年度；「日本植物誌」の完成にいたる植物分類学への貢献）で，服部博士が4人目である。　　（井上　浩）